

【記載例】＜（公財）京都府スポーツ協会・競技団体会長あて**2通作成**する＞  
〔様式1－B：継続使用〕

第79回国民スポーツ大会冬季大会ふるさと選手制度使用申請書

公益財団法人京都府スポーツ協会  
会長 西脇隆俊様  
競技団体名：京都府スキー連盟  
会長 増山晃章様

選考会・予選会参加申込期日までの届出日を記入  
漢字にふりがなを記入  
楷書で丁寧に記入

競技団体名・会長氏名を  
確認して記入

西暦で記入

届出日：

必ず、押印すること  
年 月 日

ふりがな	
当 該 競 技 者 名	印
〔性別〕 1. 男 2. 女 ＊いずれかに○印を付けること	
〔生年月日〕 西暦 年 月 日	

標記大会について、国民スポーツ大会ふるさと選手制度により下記内容のとおり、使用申請いたします。

- 1 参加競技名（種別及び種目名を含む）
- |       |                        |                                  |
|-------|------------------------|----------------------------------|
| スキー競技 | 種別<br>アルペン<br>(フルディック) | 種目<br>ジャイアントスラローム<br>(クロスカンントリー) |
|-------|------------------------|----------------------------------|
- ふるさと選手制度を使用して何年目になるかを記入  
前回参加した大会(予選会を含む)の大会数と所属都道府県を記入

- 2 「ふるさと選手制度」使用に関する確認
- |                |               |
|----------------|---------------|
| 利用状況(今回の使用を含む) | 前回出場大会の所属都道府県 |
| 1 初回 ( ) 年連続   | 回 都・道・府・県     |
| 2 2回目 ( ) 年連続  |               |

＊利用状況については、1又は2のいずれかに○印の上、連続年数を記載すること。  
＊前回大会(予選会を含む)に出場の所属都道府県名を記載すること。

- 3 正確に記入（京都府立〇〇高等学校など） 年度ではなく卒業の年月を西暦で記入  
卒業した学校名

ふりがな	卒業年月
	年 月 卒業

＊〇〇高等学校又は〇〇小学校、〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

- 4 7桁の番号を記入 正確に略さず記入（アパート・マンション名室番号まで）  
現住所（登録した現住所に変更がない場合も記入すること。）

ふりがな	電話番号
〒	
漢字にふりがなを記入	
【所属（学校名、勤務先）】	

- 5 連絡先（登録した連絡先に変更がない場合も記入すること。）

ふりがな	電話番号
〒	
現住所の記入注釈に同じ (現住所と同じ場合は、「同上」で可)	携帯電話番号

ふるさと選手制度使用に係る留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業小学校、中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。  
なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。